

事業番号	15 09 02	事業改善シート(令和4年度実施事業分)	□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検
事業名	安心・安全な学校給食及び食育の推進事業費	部局	教育委員会事務局
		課・室	保健厚生課
		実施期間	不明 ~
		E-mail	hokenko@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)			
8つの重点目標			
総合的に展開する重点政策	1-1 生きる力と創造性を育む教育の推進		

1 現状と課題

目指す姿	○児童生徒が食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付け、心身の健全な発達を促している。 ○学校給食を活用した食に関する指導及び家庭への情報発信により、児童生徒の食生活全体の改善を促している。	
これまでの取組	栄養教職員の研修実施、夜間定時制高等学校夜間学校給食の実施、など	
令和3年度の点検結果・現状分析	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 正しい食習慣を身に付けていくための児童生徒への指導及び家庭への周知がすべてに等しく実施されていない。令和元年度に実施した「つながる食育推進事業」での指導方法や啓発の在り方を関係団体・機関と連携し県全体に進めていく必要がある。 食塩相当量の平均値は減少しているが、個々のデータを見ると各施設で差があり、全体で減塩となるよう取り組む必要がある。 	<p>今後の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> 「つながる食育推進事業」で実践した、小中9年間を通して食育を体系づけ計画的に実施する効果的な指導の在り方を新たにモデル校を設定して実施できるよう調整を進めるとともに、令和元年度に実施した成果を様々な機会を通して発信し他地域へ広げる取組を行う。 各施設(単独調理場、共同調理場)が、国の示す食塩相当量の摂取基準値に近づけよう、減塩の工夫や効果的な取組を研修等で周知・啓発していく。

2 令和4年度事業内容

予算のポイント ・ 主な取組 (予定)	<ul style="list-style-type: none"> ✓学校・家庭・地域で取り組む食育推進事業 令和元年度児童生徒の食に関する実態調査結果を踏まえ、学校全体で課題解決に向けた取組を推進する体制づくりを支援 ✓つながる食育推進事業 つながる食育推進事業(小中9年間を通した食育の体系づけ等)の他地域への展開 ✓食育授業実践校の指定(4校) 学校全体でカリキュラム・マネジメントによる食育授業を実践 ✓栄養教諭等の指導力向上 従来の研修に加え、令和4年度に任用替え選考により採用された新規栄養教諭に対し、教員としての指導方法を身に付けてもらうことで、児童生徒への食育推進を図る ✓令和4年度児童生徒の食に関する実態調査(3年度に一度) 児童生徒の食生活に関する課題を明らかにし、学校における食育推進の基礎資料及び県食育推進計画の目標・指標の進捗管理及び評価のための資料 	<p>【令和元年度児童生徒の食に関する実態調査】</p> <p>朝食喫食率</p> <p>朝食の内容</p> <p>【つながる食育推進事業】</p>
	DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	<p>【DX・学びの県づくり】令和4年度児童生徒の食に関する実態調査を、インターネットフォームを活用したタブレットからの回答とすることで、迅速に集計結果を得られるようにする。</p> <p>【DX】勤務しながらでもより参加しやすい研修方法として、新規栄養教諭への研修にZoom等を活用する。</p>

指標の状況及び目標値 [ア:改善、イ:悪化、→:変化なし、—:数値なし]								
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値
1	朝食を欠食する児童生徒の割合(%)	小6	—	—	3.4	—	未定(R4.7予定)	現状以下
2		中3	—	—	5.0	—	未定(R4.7予定)	現状以下
3	学校給食における1食当たりの食塩相当量(単独調理場)	小学校	2.4	↗	2.3	—	未定(R4.7予定)	現状以下
4		中学校	2.8	→	2.8	—	未定(R4.7予定)	現状以下
5	学校給食における1食当たりの食塩相当量(共同調理場)	小学校	2.5	↗	2.4	—	未定(R4.7予定)	現状以下
6		中学校	3.0	→	3.0	—	未定(R4.7予定)	現状以下

区分(単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	
前年度繰越	0	0	要求	22,517
当初予算	24,643	22,944	予算案	22,467
補正予算	-204			
合計(A)	24,439	22,944	要求	22,517
うち一般財源	24,439	22,944	予算案	22,467
決算額(B)	21,673			
職員数(人)	2.9	2.9		2.9

設定理由	<p>成果指標</p> <ol style="list-style-type: none"> 朝食を食べることは、望ましい生活習慣の形成につながる等から、朝食欠食率を設定 児童生徒が薄味(減塩食)に慣れることは、将来に渡る健康的な食習慣の習得につながる等から、学校給食における食塩相当量を設定 <p>目標値</p> <ol style="list-style-type: none"> 第3次食育推進計画で子どもの朝食欠食率の目標値を「現状以下」と設定しているため 学校給食摂取基準における推奨値が、小学校2.0g未満、中学校2.5g未満と定められており、急激な減塩による味覚の変化からの残菜を増やさないためにも、来年度の目標値として現状以下を目指す
------	---

予算要求からの主な変更点	夜間定時制高等学校夜食費について、過去の執行状況を考慮し人数積算方法を見直したことにより減額
--------------	--

事業番号	15 09 02	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求 <input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検		
事業名	安心・安全な学校給食及び食育の推進事業費		部局	教育委員会事務局	課・室	保健厚生課

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算		
1	学校・家庭・地域全体で取り組む食育推進事業	778 千円	796 千円	要求 予算案	880 880 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	栄養教諭の研修等	直接	キャリアアップ I、II 研修、任用替えによる新規栄養教諭向け研修 文部科学省主催研修や全国大会への派遣及び全体研修での伝達 衛生管理推進研修会(年1回) 栄養教諭・学校栄養職員研究協議会(1~2回)			
2	つながる広がる食育事業	直接	市町村教育委員会学校給食担当課長会議(1~2回) 学校給食研究協議会(旧・学校給食主任研究協議会)(1回) フォーラム等での事例発表(3回程度)			

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算		
2	夜間定時制高等学校夜食費	23,865 千円	22,148 千円	要求 予算案	21,637 21,587 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	夜間定時制高等学校における夜間学校給食(夜食)の提供	直接	夜食に係る食材料費を補助(1食当たり71円税込) 弁当校(12校)、補食校(3校)の人件費相当額(食材加工に係る経費)を負担			
2	夜間定時制高等学校における夜間学校給食(夜食)の提供	委託	調理委託校(1校) 調理業務委託経費を負担			